

第79回セメント技術大会

～ プログラム ～

日 時：	2025年5月14日(水)	10:45～16:30	一般研究発表
	15日(木)	10:45～12:15	一般研究発表
		13:30～14:55	セメント協会挨拶 論文賞表彰式 論文賞受賞者記念講演
		15:30～17:00	特別講演
	16日(金)	9:35～16:25	一般研究発表

会 場： 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター
東京都千代田区神田駿河台4-6



◀会場アクセスは
こちら

参加費： 無料

講演要旨： デジタル版：定価5,500円(本体 5,000円)

一般研究発表および講演等をオンラインでライブ配信いたします。

聴講にあたっては事前にお申込みください。

詳細は下記URLからご確認ください。

<https://www.jcassoc-lab.jp/79th/>



◀事前のお申込み
はこちら

一般社団法人 セメント協会

東京都中央区新富2-15-5 RBM築地ビル2階
☎ 104-0041 TEL. 03-5540-6171

研究所

東京都北区豊島4丁目17番33号
☎ 114-0003 TEL. 03-3914-2692(技術情報グループ)

第79回セメント技術大会 研究発表スケジュールおよび座長一覧

〔敬称略〕

開催日	会場	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	
大会 1日目 5月14日 (水)	第1会場 ルームA	(開場 9:30)				膨張・収縮、ひび割れ (6件) 1101~1106 東京大学 高橋 佑弥 UBE三菱セメント株式会社 高橋 恵輔	昼休み (70分)			コンクリート製品、コンクリートの施工、 維持管理 (6件) 1107~1112 東海大学 伊達 重之 太平洋セメント株式会社 岸良 竜	休憩 (20分)	フレッシュコンクリート、 特殊コンクリート (5件) 1113~1117 株式会社フローリック 西 祐宜 太平洋セメント株式会社 久我 龍一郎								
	第2会場 ルームB	(開場 9:30)				セメントの水和反応と反応生成物の特性 (6件) 1201~1206 日本大学 大宅 淳一 住友大阪セメント株式会社 井戸 利博	昼休み (70分)			クリンカー、セメント、モルタルの性質と物性 (6件) 1207~1212 山口大学名誉教授 後藤 誠史 太平洋セメント株式会社 林 建佑	休憩 (20分)	コンクリート舗装 (5件) 1213~1217 東京農業大学名誉教授 小梁川 雅 UBE三菱セメント株式会社 玉滝 浩司								
	第3会場 ルームC	(開場 9:30)				環境・リサイクル [CO ₂ 削減・固定 (コンクリート)] (6件) 1301~1306 東京都市大学 佐藤 幸恵 株式会社トクヤマ 新見 龍男	昼休み (70分)			環境・リサイクル [CO ₂ 削減・固定 (コンクリート)] (6件) 1307~1312 芝浦工業大学 伊代田 岳史 住友大阪セメント株式会社 本田 和也	休憩 (20分)	環境・リサイクル[リサイクル] (5件) 1313~1317 東京大学生産技術研究所 酒井 雄也 太平洋セメント株式会社 桐野 裕介								
大会 2日目 5月15日 (木)	第1会場 ソラシティ ホール	(開場 9:30)				環境・リサイクル[CO ₂ 削減・固定 分析技術] (6件) 2101~2106 東京大学 斎藤 豪 一般社団法人セメント協会 早川 友幸	昼休み (75分)			セメント協会挨拶 論文賞表彰式 論文賞受賞者記念講演		休憩 (35分)	特別講演 (90分) 本会場							
	第2会場 ルームB	(開場 9:30)				固化材 委員会 報告	休憩 (15分)	セメント系固化材 (4件) 2201~2204 芝浦工業大学 稲積 真哉 住友大阪セメント株式会社 佐藤 貴宣	昼休み (75分)			サテライト会場		休憩 (35分)	サテライト会場					
	第3会場 ルームC	(開場 9:30)				製造技術 (6件) 2301~2306 株式会社デイ・シイ 二戸 信和 日鉄高炉セメント株式会社 大塚 勇介			昼休み (75分)			サテライト会場		休憩 (35分)	サテライト会場					
大会 3日目 5月16日 (金)	第1会場 ソラシティ ホール	(開場 9:00)	環境・リサイクル [CO ₂ 削減・固定 (セメント)] (5件) 3101~3105 島根大学 新 大軌 株式会社トクヤマ 森 明義			休憩 (20分)	環境・リサイクル [CO ₂ 削減・固定 (セメント)] (5件) 3106~3110 日本大学 小泉 公志郎 住友大阪セメント株式会社 菊池 定人			昼休み (70分)		環境・リサイクル [CO ₂ 削減・固定 (セメント)] (5件) 3111~3115 前橋工科大学 佐川 孝広 太平洋セメント株式会社 黒川 大亮		休憩 (35分)	環境・リサイクル [CO ₂ 削減・固定 (セメント)] (4件) 3116~3119 埼玉大学 浅本 晋吾 UBE三菱セメント株式会社 後藤 卓					
	第2会場 ルームB	(開場 9:00)	塩害・鋼材腐食 (5件) 3201~3205 東洋大学 横関 康祐 UBE三菱セメント株式会社 桐山 宏和			休憩 (20分)	塩害・鋼材腐食 (5件) 3206~3210 東京都立大学 鎌田 知久 UBE三菱セメント株式会社 石田 剛朗			昼休み (70分)		物性一般 (6件) 3211~3216 大成建設株式会社 宮原 茂禎 デンカ株式会社 森 泰一郎		休憩 (20分)	凍結融解 (4件) 3217~3220 日本大学 杉橋 直行 住友大阪セメント株式会社 宮蘭 雅裕					
	第3会場 ルームC	(開場 9:00)	コンクリート材料 (混和材、骨材、化学混和剤) (5件) 3301~3305 千葉工業大学 橋本 紳一郎 住友大阪セメント株式会社 上河内 貴			休憩 (20分)	コンクリートの試験方法 (5件) 3306~3310 UBE三菱セメント株式会社 高原 幸之助 住友大阪セメント株式会社 遠藤 大樹			昼休み (70分)		混合材 (6件) 3311~3316 日本大学 佐藤 正己 デンカ株式会社 田原 和人		休憩 (20分)	混合セメント (4件) 3317~3320 山梨大学 佐藤 賢之介 株式会社トクヤマ 堀田 卓秀					

- 備考 (1) 時間帯は、概略の時刻を示しております。発表は、1件当たり4分間の質疑応答を含め、14分間の予定です。
 (2) それぞれのセッションのテーマ名は、発表内容の概要を示したもので、プログラム編成上の都合により、発表内容と一致しない場合があります。
 (3) 本プログラムは、申込書の記載事項をもとに作成しています。
 (4) 都合により座長が変更になる可能性があります。

第1会場

10:45~12:15 膨張・収縮、ひび割れ

東京大学 高橋 佑弥
UBE三菱セメント株式会社 高橋 恵輔

[研究発表 1101~1106]

1101. フレッシュから始発までのコンクリートの膨張・収縮挙動に関する実験研究

銭高組 ○蘭 井 孫 文
大屋戸 理 明
住友大阪セメント株式会社 黒 岩 笑海歌
本 田 和 也

1102. 高流動コンクリートにおける材料分離機構の把握と硬化特性に関する研究

東京理科大学 ○渡 邊 輝 人
東急建設株式会社 鈴 木 将 充
東京理科大学 西 村 和 朗
加 藤 佳 孝

1103. エトリングタイトの遅延生成によるコンクリートの膨張劣化メカニズム(2) エトリングタイトを取り囲む固体の表面電荷と膨張圧の関係

北海道大学、国立環境研究所 ○市 川 恒 樹
国立環境研究所 新 井 裕 之
株式会社太平洋コンサルタント 山 田 一 夫
芳 賀 和 子

1104. DEF生成時の空隙特性に着目した膨張メカニズムとその判定手法の提案

芝浦工業大学大学院 ○廣 杉 海 琴
芝浦工業大学 依 田 琉 生
伊代田 岳 史

1105. 天然ゼオライトを用いたコンクリートの乾燥収縮および湿気移動特性に関する研究

太平洋セメント株式会社 ○後 藤 壮
兵 頭 彦 次

1106. ひび割れを有するモルタル・コンクリートの透水性に関する研究

日本仮設株式会社 ○名 和 豊 春
名古屋大学 三 浦 泰 人
竹本油脂株式会社 水 野 多 朗

〈昼休み 12:15~13:25〉

第2会場

10:45~12:15 セメントの水和反応と反応生成物の特性

日本大学 大宅 淳一
住友大阪セメント株式会社 井戸 利博

[研究発表 1201~1206]

1201. 石灰石微粉末と膨張材を混和したセメントの膨張発現と水和に関する検討

デンカ株式会社 ○前 田 拓 海
瀧 本 翔
樋 口 隆
坂 井 悦 郎
東京工業大学名誉教授

1202. 炭酸塩をセメント固化するための遅延剤とその効果

電力中央研究所 ○山 本 武 志
松 澤 一 輝

1203. 持続可能な有機化合物を用いた新奇凝結遅延剤開発の可能性

鳥根大学 ○白 木 穂乃華
河 野 嘉 人
飯 田 拡 基
新 大 軌

1204. ¹H-NMRによるC-S-H細孔間で起こる水交換反応の熱力学パラメータ評価

千葉大学大学院 ○越 石 優 大
大 窪 貴 洋
東京大学大学院 栗 原 一 平
丸 山 一 平

1205. スラグ化学組成の異なる高炉セメントの水和発熱速度に及ぼす無水石こうの影響

前橋工科大学大学院 ○生 形 智 也
前橋工科大学 佐 川 孝 広

1206. Influence of Titanium Dosage on Hydration Behavior and Mechanical Performance of Cement

Taiheiyo Cement Corporation ○W a n g N i
Tada Masahito
Kuga Ryuichiro
Hyoudou Hikotsugu

〈昼休み 12:15~13:25〉

第3会場

10:45~12:15 環境・リサイクル [CO₂削減・固定(コンクリート)]

東京都市大学 佐藤 幸恵
株式会社トクヤマ 新見 龍男

[研究発表 1301~1306]

1301. 乾式法のDACによる酸化カルシウムおよび水酸化カルシウムからの非晶質炭酸カルシウムの生成

日本大学 ○青 木 悠 真
向 後 光 亨
梅 垣 哲 士
小 嶋 芳 行

1302. 電気泳動を用いたモルタルの炭酸化手法に関する研究

東洋大学 ○横 川 勇 輝
宮 田 路 子
横 関 康 祐
鹿島建設株式会社 取 違 剛

1303. 保存期間の異なる炭酸化スラッジ水を用いたモルタルのフローおよび圧縮強度

住友大阪セメント株式会社 ○黒 岩 笑海歌
本 田 和 也
中 村 士 郎
小 西 正 芳

1304. 炭酸化させたスラッジ水を練混ぜ水に用いたコンクリートの基礎的特性

住友大阪セメント株式会社 ○本 田 和 也
黒 岩 笑海歌
中 村 士 郎

1305. CO₂吸収・硬化セメントを用いたコンクリートのCO₂固定量に及ぼす温度・湿度の影響に関する検討

太平洋セメント株式会社 ○伊 東 可 恋
石 田 征 男
林 建 佑
米 山 暁

1306. CO₂環境下で練り混ぜたコンクリートのスランプおよび気泡径分布

岩手大学大学院 ○向 井 雅 人
岩手大学 小山田 哲 也
住友大阪セメント株式会社 本 田 和 也
黒 岩 笑海歌

〈昼休み 12:15~13:25〉

第1会場

13：25～14：55 コンクリート製品、コンクリートの施工、維持管理

東海大学 伊達 重之
太平洋セメント株式会社 岸良 竜

[研究発表 1107～1112]

1107. 低炭素型二次製品コンクリートの実用化に関する研究

前橋工科大学 ○佐川孝広
株式会社赤城商会 星野哲郎
坂本敏彦

1108. プレキャストコンクリートの耐久性に及ぼす前養生方法の影響に関する基礎的検討

住友大阪セメント株式会社 ○新貝勝信
齋藤尚
中村士郎

1109. 画像解析等を活用したコンクリートAI締め管理システムによる施工情報の可視化

若築建設株式会社 ○秋山哲治
茂庭 柁彦

1110. 若材齢期におけるポリマーセメントモルタルの火災時における爆裂評価

群馬大学 ○古賀丈太郎
株式会社ケミカル工事 小山拓
群馬大学 福井拓也
小澤満津雄

1111. セルローズナノファイバー・鋼繊維補強、粉体の粒度調整およびポリマー含浸の組合せが曲げ強度におよぼす影響

マテラス青梅工業株式会社 ○岡本賢治
高村幸宏
前橋工科大学 舌間孝一郎
ものづくり大学 辻正哲

1112. PICパネルを用いた地方の小規模コンクリート橋の補修工法に関する研究

前橋工科大学 ○山宿壮太
舌間孝一郎
マテラス青梅工業株式会社 岡本賢治
ものづくり大学 辻正哲

〈休憩 14：55～15：15〉

第2会場

13：25～14：55 クリンカー、セメント、モルタルの性質と物性

山口大学名誉教授 後藤 誠史
太平洋セメント株式会社 林 建佑

[研究発表 1207～1212]

1207. ¹H-NMRによる初期養生温度によって変化するC-S-Hの空隙構造の評価

東京大学 ○神田悠人
栗原諒
丸山一平

1208. 水蒸気吸着・中性子小角散乱同時測定により捉えられたセメント硬化体の階層的細孔構造

電力中央研究所 ○蔵重勲
川戸陸也
旭化成株式会社 坂本直紀
東京大学大学院 松井久仁雄

1209. 非晶質および結晶性ASR生成物の形成条件および水蒸気吸着性状の評価

山梨大学大学院 ○佐藤賢之介
井元祐樹
斉藤成彦

1210. 少量混合成分を増量したセメントの圧縮強さに及ぼすタンニン酸およびデキストリンの影響

UBE三菱セメント株式会社 ○鈴木千裕
後藤卓
山下牧生

1211. 第一原理分子動力学法を用いた圧縮履歴のある1.1nmトバモライトの再圧縮シミュレーション

広島工業大学、愛媛大学 ○金舩実
大村訓史
広島工業大学 竹田宣典

1212. 合成トバモライトの炭酸化に伴う水蒸気吸着等温線の変化と鉱物組成変化の関係

名古屋大学大学院 ○伊神竜生
五十嵐 豪
Aili Abudushalamu
東京大学大学院 丸山一平

〈休憩 14：55～15：15〉

第3会場

13：25～14：55 環境・リサイクル [CO₂削減・固定(コンクリート)]

芝浦工業大学 伊代田 岳史
住友大阪セメント株式会社 本田 和也

[研究発表 1307～1312]

1307. 各種条件がコンクリートの中性化およびCO₂固定に与える影響の把握

日鉄高炉セメント株式会社 ○八尋瑠奈
平本真也
株式会社竹中工務店 藤澤拓馬
西岡由紀子

1308. カルシウムカーボネートコンクリートの圧縮強度に及ぼす原料粉末の炭酸化の影響

太平洋セメント株式会社 ○多田真人
後藤兵頭彦次
丸山一平
東京大学大学院

1309. 廃コンからの微粉回収やCO₂固定化量に及ぼす再生骨材製造条件の影響

UBE三菱セメント株式会社 ○須山裕介
山下智彦
高橋俊輔
田中

1310. 高炉スラグ高含有セメント硬化体のCO₂吸収に及ぼすCO₂固定型混和材の影響

島根大学大学院 ○坂本渉
河野嘉人
株式会社竹中工務店 西岡由紀子
島根大学 新大軌

1311. 高炉スラグ微粉末を高置換したPCaPC構造物のスケーリング抵抗性に関する基礎的検討

岩手大学大学院 ○間山大輝
岩手大学 小山田哲也
ピーエス・コンストラクション株式会社 中瀬博一
椎野 碧

1312. 各種環境に5年間曝露した低温焼成型セメントを使用したコンクリートの各種性状

株式会社トクヤマ ○岸田実優
新見龍男
茶林敬司

〈休憩 14：55～15：15〉

第1会場

第2会場

第3会場

15:15~16:30 フレッシュコンクリート、
特殊コンクリート

株式会社フローリック 西 祐宜
太平洋セメント株式会社 久我 龍一郎

[研究発表 1113~1117]

1113. TSCの充填度を向上させるグラウト材のフレッシュ
性能の把握

芝浦工業大学大学院 ○内 藤 雄 也
芝浦工業大学 星 野 雪 菜
伊代田 岳 史

1114. 砕砂の産地および粒度分布がモルタルのスランプフ
ローに与える影響

東京理科大学 ○西 村 和 朗
加 藤 佳 孝
高 久 結 衣

1115. レディーミクストコンクリート工場における耐硫酸
コンクリートの製造と品質管理

UBE三菱セメント株式会社 ○藤 野 由 隆
玉 滝 浩 司
大野 貴 嗣
大成建設株式会社 大 宮 原 茂 禎

1116. ^{ガイシ} 廃碍子細骨材を用いたコンクリートの耐久性

株式会社安部日鋼工業 林 邦 憲
つくし
神戸市立工業高等専門学校 ○小井土 睦 視
近畿大学 水 越 陸 浩 士
東 山 浩 士

1117. Fundamental Study on Physical Properties of Porous
Concrete incorporating Rice Husk Ash

AKITA UNIVERSITY ○KAKPO KENNETH G.C.A.
CHIBA HIROTO
TOKUSHIGE HIDENOBU
TAKIGAWA MIZUKI

15:15~16:30 コンクリート舗装

東京農業大学名誉教授 小梁川 雅
UBE三菱セメント株式会社 玉滝 浩司

[研究発表 1213~1217]

1213. 国内文献調査によるコンクリート舗装の維持管理手
法に関する近年の研究動向の分析

土木研究所 ○横 澤 直 人
土木研究センター 寺 田 一 剛
土木研究所 渡 邊 一 弘

1214. コンクリート舗装のマクロおよびマイクロテクス
チャの変化とすべり抵抗性の変化との関連性

セメント協会 ○泉 尾 英 文
日本道路株式会社 藤 井 洋 志
全国生コンクリート工業組合連合会 入 江 一 次
株式会社トクヤマ 時 政 右 京

1215. 表面研削工法の路面テクスチャの評価に関する一考察

住友大阪セメント株式会社 ○遠 藤 大 樹
土木研究所寒地土木研究所 上 野 千 草
東京都立大学 上 野 敦 敦
UBE三菱セメント株式会社 中 村 慶一郎

1216. 目地間隔と鉄網の有無を考慮したコンクリート舗装
のCO₂排出量

株式会社トクヤマ ○新 見 龍 男
セメント協会 吉 本 徹 一
太平洋セメント株式会社 桐 野 裕 介
広島大学大学院 河 合 研 至

1217. 炭酸化養生条件がCO₂固定化コンクリート舗装の物
性に与える影響検討

鹿島道路株式会社 ○ダオ テイフォン
田 口 翔 大
神 下 竜 三
関 健 吾

15:15~16:30 環境・リサイクル[リサイクル]

東京大学生産技術研究所 酒井 雄也
太平洋セメント株式会社 桐野 裕介

[研究発表 1313~1317]

1313. プラスチックごみを利用したコンクリートの開発

山梨県立韮崎高等学校 ○飯 野 日 陽
神 沢 玲 奈

1314. 廃ガラスを用いたモルタルの蒸気養生における膨張
特性

宮崎大学 ○大 平 悠 貴
猪 狩 秀 斗
ソーラーフロンティア株式会社 原 田 秀 樹
宮崎大学 李 春 春

1315. 実機による太陽光パネル廃ガラス細骨材を用いたプ
レキャストコンクリート製品に向けた基礎的研究

宮崎大学大学院 ○猪 狩 秀 斗
九州中川ヒューム管工業株式会社 寄 田 義 文
ソーラーフロンティア株式会社 原 田 秀 樹
宮崎大学大学院 李 春 春

1316. 生コンスラッジを用いて製造したリサイクルセメン
トの舗装コンクリートへの適用性検討

UBE三菱セメント株式会社 ○伊 藤 隆 紘
玉 滝 浩 司
三和石産株式会社 大 川 憲 一
青 木 真 一

1317. 解体コンクリート由来の微粉の利用がセメントの塩
分浸透性能に与える影響

芝浦工業大学 ○石 川 英理香
伊代田 岳 史
株式会社竹中工務店 西 岡 由紀子

第1会場

10：45～12：15 環境・リサイクル
[CO₂削減・固定 分析技術]

東京大学 齋藤 豪
一般社団法人セメント協会 早川 友幸

[研究発表 2101～2106]

2101. X線回折法/Rietveld解析におけるセメント材料の安定した鉱物組成解析のための条件検討

株式会社リガク ○市川 佑貴
Rigaku Asia Pacific PTE.LTD. 葛巻 貴大
株式会社リガク 大 湖 敦 司

2102. セメント系材料中のCO₂固定量のTG-DTA法およびTOC法による測定精度の影響

株式会社大林組 ○新杉 匡史
桜井 邦昭
広島大学大学院 河 合 研 至

2103. 試料の待機環境が熱分析によるCO₂含有量の測定に与える影響

鹿島建設株式会社 ○境 美緒
関 健吾
取 達 剛
向 俊 成

2104. 炭酸化したセメント硬化体のCO₂含有率の定量精度に及ぼす要因に関する実験的検討

デンカ株式会社 ○山下 和也
田原 博人
亀田 人之翔
吉 野 翔

2105. 吹付けロックウールのCO₂固定量評価方法の検証

太平洋マテリアル株式会社 ○乙茂内 郁美
杉野 雄亮
ロックウール工業会、太平洋マテリアル株式会社 谷 辺 徹
島根大学 新 大 軌

2106. FTIRイメージングを用いたコンクリート中の二酸化炭素、カルシウムシリカゲルの深さ方向分布の定量的可視化

パーキンエルマー合同会社 ○新居田 恭 弘

〈昼休み 12：15～13：30〉

第2会場

10：45～11：00 セメント系固化材技術専門委員会
委員会報告

〈休憩 11：00～11：15〉

11：15～12：15 セメント系固化材

芝浦工業大学 稲積 真哉
住友大阪セメント株式会社 佐藤 貴宣

[研究発表 2201～2204]

2201. セメント系固化材を用いた改良体の長期安定性に関する研究—材齢15年までのCaO含有量および諸物性について—

セメント協会 ○中村 弘典
株式会社デイ・シイ 戸 信和
住友大阪セメント株式会社 宮 脇 賢司
海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 高 橋 英 紀

2202. セメント系固化材を用いた改良体の長期安定性に関する研究—材齢15年における改良体と周辺土の界面の各種物性について—

セメント協会 ○高市 大輔
日鉄高炉セメント株式会社 藤 澤 拓馬
セメント協会 泉 尾 英文
海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 高 橋 英 紀

2203. セメント改良した関東ロームの力学特性の変化に及ぼす養生条件の影響

土木研究所 ○宮下 千花
川村 逸太郎
広島大学大学院 半 井 健一
土木研究所 間 潤 利 明

2204. セメント改良した関東ロームの反応生成物の変化に及ぼす養生条件の影響

セメント協会 ○泉尾 英文
土木研究所 宮下 千花
セメント協会 高市 大輔
日鉄高炉セメント株式会社 藤 澤 拓馬

〈昼休み 12：15～13：30〉

第3会場

10：45～12：15 製造技術

株式会社デイ・シイ 二戸 信和
日鉄高炉セメント株式会社 大塚 勇介

[研究発表 2301～2306]

2301. 閉回路セメント粉砕システムの主要設計変数の試算

○野村 伸一郎

2302. 高温空気を利用する省エネ型バーナの開発

太平洋エンジニアリング株式会社 ○熊倉 成一
山本 泰史
津田 稔

2303. 3Dデータを活用したキルン芯評価に関する検討

太平洋セメント株式会社 ○関根 麻里子
岡崎 佳菜子
森 寛 晃

2304. AIを活用したクリンカの検鏡分析システムの構築～ビーライトの熱履歴評価の定量化～

太平洋セメント株式会社 ○長谷川 舞帆
山口 麻衣子
金田 涼
細川 佳史

2305. 大正期のコンクリート中に残るディーチュ寮で焼成されたと考えられるセメント～偏光顕微鏡による岩石・鉱物学的観察～

株式会社太平洋コンサルタント ○藤本 理大子
安藤 陽真一
廣野 真一
澤 木 大 介

2306. セメント工場排ガス由来のNO_xがアミン系固体吸収材のCO₂吸収性能に及ぼす影響

UBE三菱セメント株式会社 ○松島 正明
高橋 智彦
山 下 牧 生
山 口 貴 大

〈昼休み 12：15～13：30〉

5月15日(木)

5月15日(木)

第1会場

第2会場

第3会場

13:30~14:55 セメント協会 会長挨拶
論文賞表彰式
論文賞受賞者記念講演

サテライト会場

サテライト会場

〈休憩 14:55~15:30〉

〈休憩 14:55~15:30〉

〈休憩 14:55~15:30〉

15:30~17:00 特別講演

セメント・コンクリートによるCCUSを通じたカー
ボンニュートラルリティ・サーキュラーエコノミー
の実現

サテライト会場
(質疑応答不可)

サテライト会場
(質疑応答不可)

東京大学大学院工学系研究科 建築学専攻
教授 野口 貴文 氏

(終了 17:00)

(終了 17:00)

(終了 17:00)

第1会場

9：35～10：50 環境・リサイクル [CO₂削減・固定(セメント)]

島根大学 新 大軌
株式会社トクヤマ 森 明義

[研究発表 3101～3105]

3101. 人工石灰石の粒径制御に関する検討

住友大阪セメント株式会社 ○川 島 さゆり
森 川 卓子
菊 池 定人
鈴 木 怜和

3102. 人工石灰石を原料利用したセメントクリンカの焼成について

住友大阪セメント株式会社 ○水 田 懐
菊 池 定人
三 橋 佑基

3103. 炭酸カルシウムを混和材としたセメント硬化体の水と特性

住友大阪セメント株式会社 ○鈴 木 怜和
本 田 和也
森 川 卓子
大成建設株式会社 梅 津 真見子

3104. 高炉セメントを用いたモルタルへの湿式炭酸化合物の適用に関する検討

太平洋セメント株式会社 ○菅 沼 椋 友
石 井 祐 道
田 場 祐 亮
黒 川 大

3105. 高炉スラグ微粉末の置換率がモルタル中の鉄筋の腐食環境に与える影響

東京理科大学 ○伊 藤 健 紳
鈴 木 圭
橋 本 永 手
加 藤 佳 孝

〈休憩 10：50～11：10〉

第2会場

9：35～10：50 塩害・鋼材腐食

東洋大学 横関 康祐
UBE 三菱セメント株式会社 桐山 宏和

[研究発表 3201～3205]

3201. 飽和度の異なるセメント硬化体の塩化物イオン浸透性状

山梨大学大学院 ○伊 藤 真 歩
齊 藤 成 彦
佐 藤 賢之介

3202. 実海洋環境下におけるコンクリート中への塩分浸透性状に関する研究(その1 材齢5年における塩化物イオンの見掛けの拡散係数)

セメント協会 ○高 市 大 輔
太平洋セメント株式会社 石 田 征 男
日鉄高炉セメント株式会社 平 本 真 也
海上・港湾・航空技術研究所港湾空港技術研究所 山 路 徹

3203. 実海洋環境下におけるコンクリート中への塩分浸透性状に関する研究(その2 種々の試験法で求めた塩化物イオン拡散係数の比較)

セメント協会 ○中 村 弘 典
株式会社トクヤマ 伊 藤 孝 文
海上・港湾・航空技術研究所港湾空港技術研究所 新 見 龍 男
小 池 賢太郎

3204. 高炉スラグ微粉末がコンクリートの塩化物イオンの濃度分布と固定化性状に与える影響

東京理科大学 ○木 股 雅 登
加 藤 佳 孝
西 村 和 朗

3205. 散水養生が高炉スラグ微粉末配合モルタルの塩害抵抗性に及ぼす影響

東海大学大学院 ○原 美伊奈
株式会社デイ・シイ 藤 原 了
東海大学 伊 達 信 和
伊 達 重 之

〈休憩 10：50～11：10〉

第3会場

9：35～10：50 コンクリート材料 (混和材、骨材、化学混和剤)

千葉工業大学 橋本 紳一郎
住友大阪セメント株式会社 上河内 貴

[研究発表 3301～3305]

3301. 再生骨材表層の炭酸化有無が骨材周辺ペーストに与える影響

芝浦工業大学大学院 ○竹 入 陽 太
芝浦工業大学 伊代田 岳 史

3302. 骨材との反応によるボルトランタイトの消失～長期材齢コンクリートにおける観察事例～

株式会社太平洋コンサルタント ○田 村 知 也
坂 本 浩 幸
原子力環境整備促進・資金管理センター 大和田 仁
澤 木 大 介

3303. 化学混和剤の熱刺激効果がフライアッシュ混和モルタルのフレッシュ性状に及ぼす影響

秋田大学 ○瀧 川 瑞 季
Kakpo Kenneth G.C.A.
東海大学 徳 重 英 信
伊 達 重 之

3304. 石灰と木質バイオマス灰を混合使用したセメント硬化体の強度発現性に関する基礎的検討

長崎大学 ○佐々木 謙 二
有限会社県央リサイクル開発 梅 本 昌 秀

3305. 膨張材を外割で積極的に活用したコンクリートの養生・拘束条件による諸特性への影響

宮崎大学大学院 ○井 上 敦 司
宮崎大学 中 村 幸 雅
太平洋マテリアル株式会社 竹 下 永 造
宮崎大学 李 春 鶴

〈休憩 10：50～11：10〉

第1会場

11:10~12:25 環境・リサイクル
[CO₂削減・固定(セメント)]

日本大学 小泉 公志郎
住友大阪セメント株式会社 菊池 定人

[研究発表 3106~3110]

3106. 未利用Ca等廃棄物を利活用したCO₂固定型混和材の設計開発 (5)

株式会社トクヤマ ○大田 将 巳
安達 丈
中村 明 則
宇城 将 貴
デンカ株式会社

3107. 未利用Ca等廃棄物を利活用したCO₂固定型混和材の設計開発 (6)

株式会社トクヤマ ○安達 丈 巳
大田 将 則
中村 明 貴
宇城 将 貴
デンカ株式会社

3108. 炭酸化混和材の添加率がセメント硬化体の炭酸化反応に及ぼす影響

デンカ株式会社 ○宇城 将 貴
原 啓 史
森 泰 一郎

3109. CO₂固定型混和材を混合したセメントペースト硬化体の炭酸化反応に及ぼす炭酸化養生温度の影響

鳥根大学大学院 ○古河 郁 哉
デンカ株式会社 原 啓 史
森 泰 一郎
鳥根大学 新 大 軌

3110. 強制炭酸化が膨張材を混和したモルタルの物性に及ぼす影響

デンカ株式会社 ○船倉 健 史
原 啓 史
森 泰 一郎

〈昼休み 12:25~13:35〉

第2会場

11:10~12:25 塩害・鋼材腐食

東京都立大学 鎌田 知久
UBE三菱セメント株式会社 石田 剛朗

[研究発表 3206~3210]

3206. プリーディングによる塩分の移動・集積に関する一考察

大阪産業大学 ○山田 宏
株式会社ケミカル工事 若 杉 三紀夫

3207. 組積造の目地モルタルの酸素拡散係数と補強鉄筋の腐食に関する一考察

宮崎大学大学院 ○松浪 康 行
宮崎大学 李 春 鶴
デンカ株式会社 栖原 健太郎
群馬大学・前橋工科大学名誉教授 辻 幸 和

3208. 鋼材腐食発生限界塩化物イオン濃度を与えるシリカフェームの影響

三井住友建設株式会社 ○佐々木 亘
ピーエス・コンストラクション株式会社 鈴木 雅 博
大成建設株式会社 渡邊 悟 士
新潟大学 佐伯 竜 彦

3209. 防錆粉末を混入させたセメントペーストの強度および耐久性

高知工業高等専門学校 ○澤田 周一郎
近藤 拓也
イーエスティージャパン 掛川 寿夫
高梨 仁 志

3210. 50年間飛来塩分の影響を受けてきたプレテンションI桁橋における塩化物イオンの浸透

朝日エンヂニヤリング株式会社 ○野村 昌 弘

〈昼休み 12:25~13:35〉

第3会場

11:10~12:25 コンクリートの試験方法

UBE三菱セメント株式会社 高原 幸之助
住友大阪セメント株式会社 遠藤 大樹

[研究発表 3306~3310]

3306. 練混ぜ画像を学習したAIによるコンクリートのVC値予測

太平洋セメント株式会社 ○工藤 正 智
大森 寛 人
岸 良 竜

3307. 超音波による圧縮応力の高サイクル付与がセメント硬化体の破壊進展に及ぼす影響

北海道大学大学院 ○橋本 勝 文
Jiranuwat Banjongrat
日本原子力研究開発機構 高橋 裕 太
佐藤 淳 也

3308. 高温急加熱時におけるコンクリートの爆裂現象に作用する水蒸気圧の影響に関する研究

群馬大学 ○小山 拓 隼
羽生 峻 平
大山 峻 平
小澤 満津雄

3309. リング加熱試験法を用いたPCシースの高温損傷評価手法の検討

群馬大学 ○河原 優 明
小山 拓 隼
株式会社オリエンタル白石 藤嶋 涼
群馬大学 小澤 満津雄

3310. 基準色を変えたハイパースペクトル画像における若材齢モルタルの反射率特性

山口大学大学院 ○吉永 新
五洋建設株式会社 タク 思 敏
株式会社トクヤマ 岸 実 優
山口大学大学院 吉 武 勇

〈昼休み 12:25~13:35〉

第1会場

13:35~14:50 環境・リサイクル
[CO₂削減・固定(セメント)]

前橋工科大学 佐川 孝広
太平洋セメント株式会社 黒川 大亮

[研究発表 3111~3115]

3111. 硬化セメントペーストの加速炭酸化に対する新たな前処理方法の提案

東京大学 ○Cheng Luge
栗原 諒
丸山 一平

3112. カルシウムシリケート化合物と炭酸塩鉱物の機械学習ポテンシャル開発と応用

千葉大学 ○KIM JINHYUN
千葉大学大学院 萱野 琉輝
大窪 貴洋
東京大学大学院 丸山 一平

3113. セメント硬化体の炭酸化反応に及ぼすCaO・2Al₂O₃添加の影響

島根大学 ○藤谷 敬太
古河 郁哉
新 大軌

3114. シリカフェームや火山ガラス微粉末を混和しC/S比を低下させたC-S-H等の非晶質水和物の炭酸化反応

日本大学大学院 ○東 條 真 士
日本大学 佐藤 正 己
小泉 公志郎
梅 村 靖 弘

3115. 合成炭酸カルシウムの粒子形状がセメントペーストの流動性に及ぼす影響の評価

大成建設株式会社 ○梅 津 真見子
宮原 茂 禎
大 脇 英 司

〈休憩 14:50~15:25〉

第2会場

13:35~15:05 物性一般

大成建設株式会社 宮原 茂禎
デンカ株式会社 森 泰一郎

[研究発表 3211~3216]

3211. カルシウム補助溶液を供給したけい酸塩系表面含浸工の改質効果に中性化深さおよびモル比が与える影響

高知工業高等専門学校 ○松 田 匠 生
近 藤 拓 也
横 井 克 則
富士化学株式会社 黒 岩 大 地

3212. 亜硝酸リチウムを用いた低炭素型コンクリートの諸特性に関する研究

福岡大学 ○牛 田 潤
樋 原 弘 貴
橋 本 涼 太

3213. 石灰石微粉末を大量置換した高流動コンクリートの基本特性

太平洋セメント株式会社 ○米 山 暁
石 田 征 男
石 田 哲 也
東海旅客鉄道株式会社 岩 田 秀 治

3214. 炭酸塩により活性化した高炉スラグ固化体の耐久性

北海道大学大学院 ○胡桃澤 清 文

3215. 積層ピッチが異なる3DPモルタルの内部空隙構造の評価

北海道大学大学院 ○中 瀬 皓 太
北海道大学 牧 野 貴 哉
北海道大学大学院 橋 本 勝 文
室蘭工業大学大学院、北海道大学大学院 濱 幸 雄

3216. マイクロインデンテーションによる炭酸セメントペーストのクリープ特性

※「セメント協会奨励金」関連発表

名古屋大学大学院 ○Aili Abudushalamu
片 田 雄 大
五十嵐 豪
東京大学大学院 丸 山 一 平

〈休憩 15:05~15:25〉

第3会場

13:35~15:05 混合材

日本大学 佐藤 正己
デンカ株式会社 田原 和人

[研究発表 3311~3316]

3311. セメントの水和反応に及ぼす人工炭酸カルシウム純度の影響

島根大学大学院 ○嘉 壽 柗 哉
大阪大学大学院 吉 田 夏 樹
島根大学 浦 嶋 能 章
新 大 軌

3312. 人工炭酸カルシウムを混合したセメントの水和反応に及ぼすアミン系添加剤の影響

島根大学大学院 ○嘉 壽 柗 哉
大阪大学大学院 吉 田 夏 樹
島根大学 奥 崇 心
新 大 軌

3313. 石灰石焼成粘土セメントの圧縮強さに及ぼす石灰石微粉末およびメタカオリン比率の影響

島根大学大学院 ○河 野 嘉 人
太平洋セメント株式会社 趙 小 林 和 揮
島根大学 新 大 軌

3314. 石灰石焼成粘土セメントのコンクリート物性及び水分浸透特性に関する考察

太平洋セメント株式会社 ○近 藤 早 瑛
扇 川 嘉 史
細 川 佳 史

3315. アロフェンを用いた石灰石焼成粘土セメントの水和発熱と自己収縮に及ぼすせっこう添加の影響

UBE三菱セメント株式会社 鈴木 一 帆
福 島 悠 太
○後 藤 卓 卓
山 下 牧 生

3316. 無水石膏添加量が海水練り高炉セメントC種モルタルの初期強度に与える影響

※「セメント協会奨励金」関連発表

九州大学大学院 ○XU JIALE
元九州大学 松 本 葵
九州大学大学院 福 永 隆 之
濱 田 秀 則

〈休憩 15:05~15:25〉

第1会場

第2会場

第3会場

15:25~16:25 環境・リサイクル
[CO₂削減・固定(セメント)]

埼玉大学 浅本 晋吾
UBE 三菱セメント株式会社 後藤 卓

[研究発表 3116~3119]

3116. 乾式または湿式炭酸化装置でCO₂固定した再生微粉の性質および炭酸化した再生微粉を添加したモルタルの性状

株式会社竹中工務店 ○門 田 浩 史
池 尾 陽 作
中 島 奈央子
島根大学 新 大 軌

3117. コンクリートスラッジ中の残存固形分を配合したモルタルの圧縮強度

日本大学大学院 ○安 東 修 一
日本大学 鵜 澤 正 美
日本コンクリート工業株式会社 青 山 裕 之
佐々木 猛

3118. CO₂を注入したアミン溶液を練混ぜ水に用いたモルタルの特性評価

北海道大学大学院 ○武 部 幹 太
エラクネス ヨガラジヤ
北 垣 亮 馬
清水建設株式会社 齊 藤 亮 介

3119. 異なる湿度条件下におけるC₃Sペーストの炭酸化度および孔隙変化に関する基礎的な研究

北海道大学大学院 ○張 峻 山
鄭 添 龍
呉 多 英
北 垣 亮 馬

15:25~16:25 凍結融解

日本大学 杉橋 直行
住友大阪セメント株式会社 宮菌 雅裕

[研究発表 3217~3220]

3217. 初期凍害を受けたセメント硬化体組織の特徴

太平洋セメント株式会社 ○岡 崎 佳菜子
野 中 潔
関 根 麻里子
森 寛 晃

3218. いくつかのセメント種を用いたセメント硬化体の凍結融解挙動予測

北海道大学 花 岡 温 広
○胡桃澤 清 文

3219. スケーリング抵抗性改善に及ぼす中流動コンクリートの効果

岩手大学大学院 ○武 川 侑 史
岩手大学 小山田 哲 也
オリエンタル白石株式会社 佐 藤 栄 司
中 村 敏 之

3220. コンクリート二次製品のスケーリング劣化に及ぼす表層モルタルの影響

岩手大学 ○松 浦 絢 音
小山田 哲 也
中 村 大 樹
東日本高速道路株式会社 鈴 木 凱 晶

15:25~16:25 混合セメント

山梨大学 佐藤 賢之介
株式会社トクヤマ 堀田 卓秀

[研究発表 3317~3320]

3317. ポルトランドセメントへの微粉末効果に及ぼす混和材種類と粉体特性の影響に関する一考察

前橋工科大学 ○佐 川 孝 広
高 瀬 智 梓

3318. R³testを利用した高炉スラグ微粉末の反応性および強度発現性評価

島根大学大学院 ○河 野 嘉 人
大阪大学大学院 吉 田 夏 樹
株式会社アイ・シイ 二 戸 信 和
島根大学 新 大 軌

3319. 炭酸エステルを添加したセメントの水和発熱速度と強度発現性

UBE三菱セメント株式会社 ○福 島 悠 太
後 藤 下 牧 生
島根大学大学院 新 大 軌

3320. 海水接触と溶脱によるセメント硬化体の変質

北海道大学 ○溝 口 直 樹
胡桃澤 清 文

閲覧
無料

マルチデバイス対応
クラウド型で
専用ソフト不要



※画像はイメージです

好きな時にいつでも読める

月刊セメント・コンクリート 電子ブック版

2024年10月号 (No.932) よりスタート 毎月15日頃発行

ゲストとして電子ブック版を見る

電子ブック版 月刊セメント・コンクリート
※PC・モバイル端末共通(ブラウザ)

<https://cemecon.actibookone.com/>



おすすめ 無料ユーザー登録をして電子ブック版を見る

無料ユーザー登録をすることで
印刷・PDFのダウンロードが可能になります。

<https://cemecon.actibookone.com/register/step01>



※本サービスの閲覧およびダウンロードのご利用には別途通信料がかかり、お客さまのご負担となります。※本サービスに関連するスマートフォンやタブレット、PCの操作や設定などに関するお問い合わせ・ご相談はお受けできません。※無料ユーザー登録の際にお預かりした個人情報は、セメント協会ホームページに示しておりますプライバシーポリシーに基づき厳正に管理いたします。※その他、月刊誌に関する詳細等はセメント協会ホームページをご覧ください。

